

Kobe Nursing School

— 学校案内 —



今、あなたの心、
あなたの優しい手

公益社団法人 神戸市民間病院協会

神戸看護専門学校

感じ 考え 行動できる 心優しい看護師をめざして

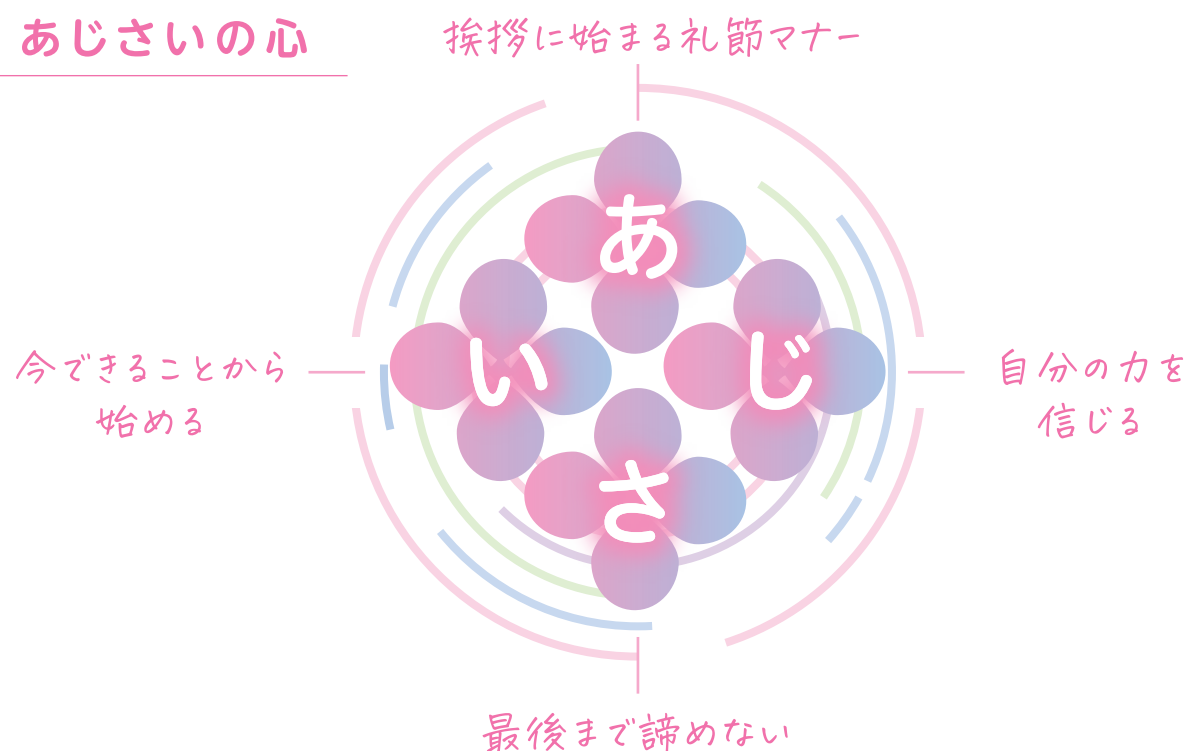
変化と進歩が著しい社会です。

今、感じ、考え、行動できる看護師が求められています。

そして、今も昔も変わらず本当に求められているのは、人間としての心のやさしさです。

優しい心を忘れずに看護師をめざして、ともに学んでいきましょう。

あじさいの心



教育理念

本校は、兵庫県下の民間病院の医療を担う看護者の育成を目的とし、人間の尊厳を尊重できる倫理観や医療安全に対する意識を高く持ち、自ら感じ考え行動できる専門職業人の育成を目指す。

看護は、あらゆる健康状態の人々を対象とし、生涯を通してその最期までその人らしい生活を送れるように支援することである。

また、学生の多様性を理解し、一人ひとりをかけがえのない存在としてとらえ、可能性を引き出し、その学生の持つ能力を最大限に発揮できるように支援する。



兵庫県下の民間病院との連携による 地域医療に貢献できる看護師の育成

本校の設置主体は、公益社団法人 神戸市民間病院協会です。民間病院は、病気や怪我をされた方々が最初に訪れる地域の中の身近な病院であり、全病院の約8割を占めています。本校は、神戸市内にある民間病院協会会員病院との連携のもと地域医療を担う看護実践者の育成を目的に看護基礎教育を行っています。

医療の進歩・発展に伴い、少子高齢社会の中、医療の場が在宅へと変化している状況において命と健康を守る医療への国民の期待は大きく、医療における看護師の役割は増大しています。また、多様な場において多職種と連携して適切な保健・医療・福祉の提供が期待され、対象の多様性・複雑性に対応した看護を創造する能力が看護師に求められています。

激動する社会の中、本校では時代のニーズに即し専門職として責任を自覚し専門的知識と技術を身につけるとともに専門職に必要な倫理観を持ち柔軟に対応できる看護師の育成を目指しています。そして看護師に必要な力を「自らの意志で主体的に学び続ける力」と考え、ポートフォリオを活用したプロジェクト学習による自らのVISION・GOALに向かう学習方法、積極的なICT教育の活用、ピアサポート体制による共有学習等で主体的な学びにつながるよう学習支援を行っています。

皆さんが3年間学習継続できるよう教育環境の整備・提供するとともに、卒業後のキャリアアップへの支援も行っています。本校とともに学び、経験豊かに、自分の目指す看護師へと成長できるよう歩んでいきましょう。



学校長 大西 安代

アドミッションポリシー

【入学者受け入れの方針】

本校では次のような人を求めています。

1. 看護学を学ぶために必要な基礎学力・社会人基礎力を備えている人
2. 自らの意志で多様な情報を獲得し柔軟に思考し自ら行動できる人
3. 多様な人々を尊重し人に対し関心をむけられる人
4. 自分も他者も大切にできる人
5. 多様な価値観を受け止めようと努力する人
6. 様々な分野に興味を持ち学び続けようとする人

❖ 3年課程

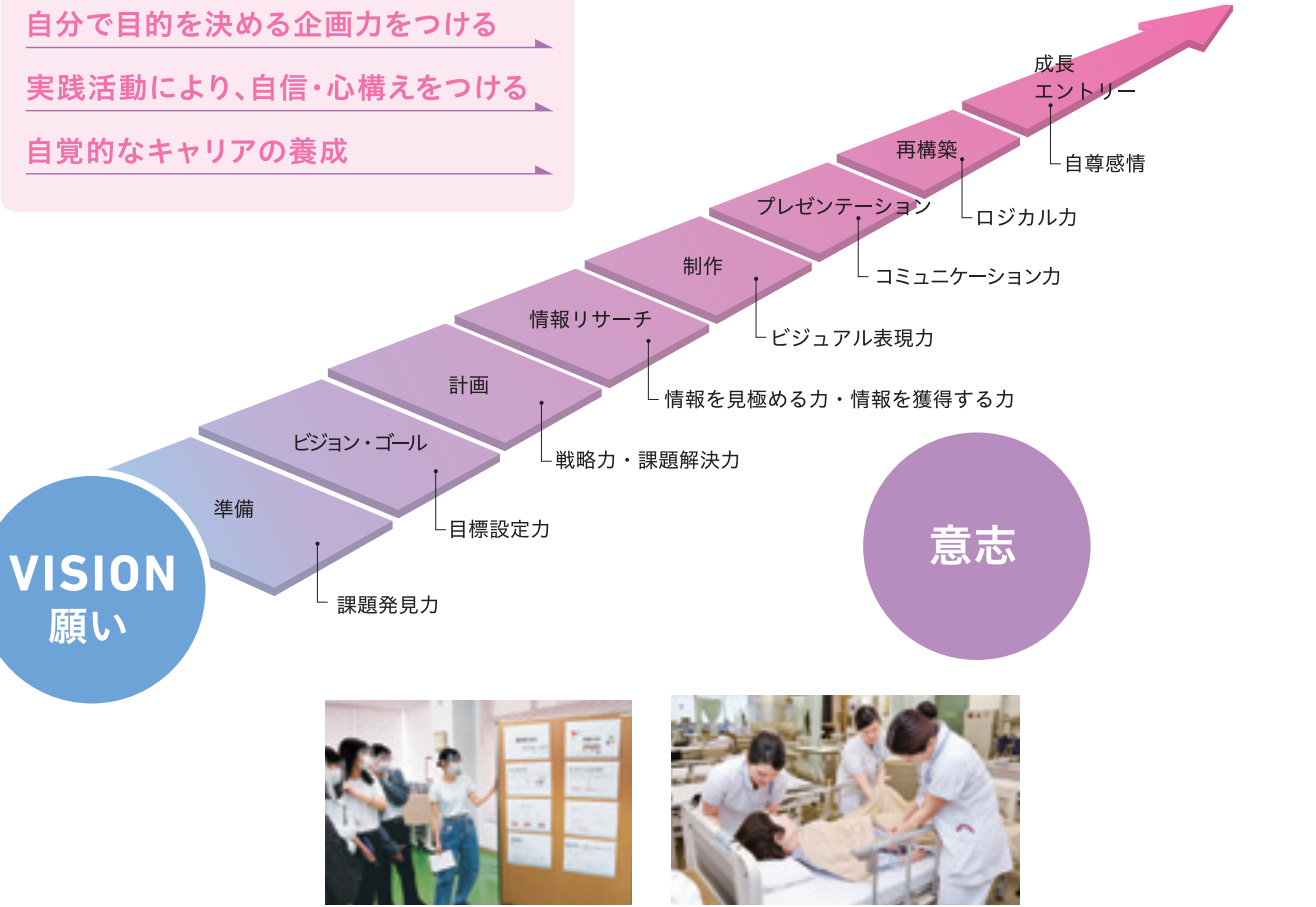
修業年限	3年間	登 校 日	月～金(週5日)
入学定員	70名	修業時間	週30時間
入学資格	1.高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者 (または卒業見込みの者) 2.高等学校卒業と同等の学力があると認められた者 ◎推薦入試制度有り ◎社会人入試制度有り	卒業後の資格	1.専門士(医療専門士)の称号が付与される 2.看護師国家試験の受験資格が得られる 3.保健師・助産師学校の入学資格が得られる 4.大学編入の受験資格が得られる

❖ カリキュラム(2022年度～)

科目区分	基礎分野	専門基礎分野	専門分野		専門分野(臨地実習)
1年生	倫理学 情報科学Ⅰ 情報科学Ⅱ 論理学 心理学 人間関係論 健康環境論 生活文化学 家族社会学 コミュニケーション論	形態機能学Ⅰ 形態機能学Ⅱ 形態機能学Ⅲ 形態機能学Ⅳ 臨床栄養学 臨床病理・病態学 臨床微生物学 疾病論Ⅰ 疾病論Ⅱ 疾病論Ⅲ 疾病論Ⅳ 疾病論Ⅴ 疾病論Ⅵ 臨床薬理学 臨床判断 健康支援方法論 リハビリテーション論	看護実践の基礎Ⅰ 看護実践の基礎Ⅱ 看護実践の基礎Ⅲ 基礎看護技術論Ⅰ 基礎看護技術論Ⅱ 基礎看護技術論Ⅲ 基礎看護技術論Ⅳ 基礎看護技術論Ⅴ	共育活動Ⅰ 地域・在宅看護実践の基礎Ⅰ 成人看護実践の基礎 高齢者看護実践の基礎 高齢者健康支援論Ⅰ	看護を考える実習 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ
	看護医療英語	疾病論Ⅶ 災害医療論 社会福祉学	基礎看護技術論Ⅵ 共育活動Ⅱ 看護研究Ⅰ 地域・在宅看護実践の基礎Ⅱ 地域・在宅健康支援論Ⅰ 地域・在宅健康支援論Ⅱ 地域・在宅看護技術論Ⅰ 地域・在宅看護技術論Ⅱ 成人健康支援論Ⅰ 成人健康支援論Ⅱ 成人健康支援論Ⅲ 成人健康支援論Ⅳ 成人看護技術論 高齢者健康支援論Ⅱ 高齢者看護技術論	子ども看護実践の基礎 子ども健康支援論Ⅰ 子ども健康支援論Ⅱ 子ども看護技術論 母性看護実践の基礎 母性健康支援論Ⅰ 母性健康支援論Ⅱ 母性看護技術論 精神看護実践の基礎 精神健康支援論Ⅰ 精神健康支援論Ⅱ 精神看護技術論 チームケア論Ⅰ リスクマネジメント	成人・老年看護学実習Ⅰ 老年看護学実習 母子看護学実習Ⅱ
2年生					
3年生	医療と経済 看護英語文献購読 健康とスポーツ科学	看護と法律	共育活動Ⅲ 看護研究Ⅱ チームケア論Ⅱ 災害・国際看護学 臨床看護判断		地域・在宅看護論実習 成人・老年看護学実習Ⅱ 成人・老年看護学実習Ⅲ 母子看護学実習Ⅰ 精神看護学実習 看護の統合と実践実習

❖ 未来教育プロジェクト学習

本校では「**感じ、考え、行動できる心優しい看護師**」を目指して、
未来教育プロジェクト学習としてポートフォリオを活用した授業・実習を実施しています。



ポートフォリオを活用したプロジェクト学習

ポートフォリオとは、未来をひらく目的のために実績歴、活動歴、目標到達への軌跡などを一元化したファイル。
バラバラの情報を一元化するとそこに価値が生じる。
学習や仕事のプロセス全体が時系列で俯瞰して見えるため、数値化できないその人の評価が可能となる。

「ナイチンゲールプロジェクト学習」

「ナイチンゲールプロジェクト学習」は看護の初学者である1年生を対象に「看護実践の基礎Ⅰ-1(15時間/1単位)」の科目の中で、4月から実施しています。「大切な人の健康を守るための提案集を作成する」というプロジェクトで、学生自身の大切な人の健康に関する課題発見、課題解決方法の具体策について自ら学習しプレゼンテーションを行っています。このプロジェクト学習を通し他者へも役立つ価値ある知を共有するとともに、そのプロセスで課題発見力や目標設定力、情報を獲得する力などが身につきます。最後、自己評価・他者評価を行い、自己の成長を可視化・確認していきます。



カリキュラム・ポリシー

教育理念に基づき
ディプロマ・ポリシーの達成のために、
6つの方針に基づいてカリキュラムを
編成しています。

1. 基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野からカリキュラムを構築している。
2. 基礎分野では人間の理解と論理的思考に基づいた表現力、自己教育力、社会の変化に対応できる能力を養う。
3. 専門基礎分野では看護に必要な臨床判断能力を養うための内容とする。
4. 専門分野では臨床判断の基盤となる基礎的理論や基礎的看護技術、看護の展開方法を学ぶことを目的とする。
5. 看護は「あらゆる健康状態の人々を対象とし、生涯を通してその最期までその人らしい生活を送れるように支援する」と考え、人間・環境・健康・看護の4つの概念に基づき、基礎科目から専門科目へと積み上げて学修できるよう構成している。
6. 主体的な学びを重視し、ICT、ポートフォリオ、アクティブラーニングを基本とした多様な学習機会を提供する。

01

基礎分野

Basic Science



看護を学ぶための基盤となる内容とし、人間への探求、人間の存在、価値観、倫理観について理解し、生命の尊重、人間の尊厳、生きることの意義について学ぶ。そして、社会における人間関係の構築、自己の人間的成長、社会の変化に対応できる能力を養う中で、コミュニケーションの基礎的能力の育成を目的としています。

02

専門基礎分野

Specialist Training



看護を行う上で必要とされる人体の系統的な理解、健康・疾病・障害に関する観察力・判断力を養う内容とする。人体の理解では、看護が焦点を当てている日常生活行動を枠組みとして、形と機能と、その有機的な関連性を生活行為と結びつけて理解し、看護を実践するための基盤となる臨床判断能力を養う分野です。

03

専門分野

Nursing Science



基礎看護学

基礎学は、他の看護学に先立って学習されるので看護を深く学ぶための導入として興味・関心の高い科目です。また、自ら学ぶ学習方法として、ポートフォリオを活用したプロジェクト学習に取り組んだり、看護師の役割や機能、看護専門職として必要な看護技術を学んだりします。

成人看護学



成人期にある対象の発達段階を学び、社会復帰・自立に向けた適応過程を学習していきます。生活を整えるために必要な看護実践ができる基礎的能力を養い、あらゆる健康段階にある成人期の対象がその人らしく生活していくための看護を学びます。

小児看護学



子どもと家族への看護を中心とし、子どもが健康障害を持つことの意味と障害を最小限にして子どもなりの成長発達を促す援助のあり方を学びます。

精神看護学



変化の激しい現代社会においてこころに課題を抱える人々たちへのかかわり方について考えます。そして、精神看護学では人を理解するとともに人とのかかわりを通して自分を理解することも学んでいきます。

老年看護学



老年期にみられる加齢に伴う正常な変化を理解するために、老人疑似モデルを使った体験学習を行っています。加齢による生活機能の低下がある高齢者がその人らしく人生を全うするために必要な看護技術を学びます。

母性看護学



母性としての役割を次世代の育成という視点から広くとらえ健全なライフサイクルを送るための看護を学び、妊婦、産婦、褥婦の健康段階が高い人と新生児への援助のあり方、家族の再構築への支援について学びます。

地域・在宅看護論



地域で療養生活を送る人々と家族を理解し地域の中で自分らしく生きていくための療養と生活上の問題に対応する看護を学ぶとともに在宅看護に必要な技術を習得します。

❖ 実践力につながる実習

ポートフォリオを活用した実習を行い、患者さんに関心を向け、自ら学び、成長していけるように実習を進めていきます。



新生児の観察

泣かないようにすばやく、正確に観察します。



吸引

痰の吸引の練習をしています。



環境整備

患者さんが快適な入院生活を送れるようにベッドを整えています。



看護実践力の向上を目指して、
様々な施設で多くのことを学ぼう！



臨地実習の1日



主な実習施設

- | | | | |
|----------|---------------|-------------|---------------|
| *神戸労災病院 | *吉田病院 | *湊川病院 | *保育園・病児保育・幼稚園 |
| *川崎病院 | *西病院 | *済生会兵庫県病院 | *あんしんすこやかセンター |
| *神鋼記念病院 | *西記念ポートアイランド | *mamクリニック | 居宅介護支援事業所 |
| *神戸救済会病院 | リハビリテーション病院 | *母と子の上田病院 | *児童センター |
| *市立芦屋病院 | *神戸朝日病院 | *訪問看護ステーション | |
| *三菱神戸病院 | *ありまこうげんホスピタル | *介護老人保健施設 | |

❖ 学校行事

感じ、考え、行動できる心優しい看護師をめざして、
みんなとともに頑張ろう！



ナイチンゲール像



入学式

合格祈願！



学外研修



あじさい式(宣誓式)



全校生による闘病記のビブリオバトル

知的書評
合戦！



グループでのポートフォリオ学習 ★ ☆



プレゼンテーション



グループでのポートフォリオ学習

♡♡ オープンキャンパス



モデル人形を使った体験

♡♡ 楽しい体験会



iPadやスマートフォンを活用して楽しく学ぶ



電子教科書活用！
全館Wi-Fi完備！！



“卒業証書を胸に”…3年間の学び、
たくさんの思い出を胸に一人ひとりの未来へ



卒業証書授与式

Yearly Schedule 年間スケジュール

	4 APR.	5 MAY	6 JUN.	7 JUL.	8 AUG.	9 SEP.	10 OCT.	11 NOV.	12 DEC.	1 JAN.	2 FEB.	3 MAR.
1年生	入学式 オリエンテーション 講演会 健康診断 防火訓練 新入生歓迎会 学外研修	創立記念日 臨地実習 芸術鑑賞 キャリアガイダンス			夏季休暇 オープンキャンパス	あじさい式(宣誓式) 防災訓練 キャリアガイダンス ビブリオバトル	臨地実習		解剖見学 交流会	冬季休暇		春季休暇 キャリアガイダンス 臨地実習 卒業生を送る会
2年生	国家試験対策 健康診断 防火訓練 新入生歓迎会 学外研修	創立記念日 キャリアガイダンス		キャリアガイダンス あじさい祭	夏季休暇 オープンキャンパス 多職種連携	臨地実習 防災訓練 キャリアガイダンス ビブリオバトル		キャリアガイダンス	交流会	冬季休暇 臨地実習	臨地実習	春季休暇 講演会 卒業生を送る会 キャリアガイダンス
3年生	国家試験対策 健康診断 防火訓練 新入生歓迎会 学外研修	創立記念日 臨地実習 キャリアガイダンス	臨地実習	臨地実習 キャリアガイダンス あじさい祭	夏季休暇 オープンキャンパス	防災訓練 キャリアガイダンス ビブリオバトル	臨地実習	臨地実習	交流会 ケーススタディー発表	冬季休暇	看護師国家試験	講演会 キャリアガイダンス 卒業証書授与式 卒業生を送る会

❖ 施設紹介

願いを叶えるために、学び続けるあなたの**学びと心の安らぎの場と空間**です。

1F



玄関



玄関ロビー

2・3・7F



教室

各教室にプロジェクター・スクリーン等を設置しており学習環境を整えています。

4F



在宅看護実習室

福祉機器を揃え、実際の在宅療養者家庭環境を想定した設備の中で、訪問看護の実践が学習できます。訪問看護のマナーを学びます。



情報科学室

インターネットにより各種教材も検索でき、初心者でも簡単に操作できるようシステム設計されています。



学生相談室・キャリア支援室

学生と常に連絡がとれる体制を取っており、学生の学校生活の支援をしています。各学年に応じたキャリア教育を行い専門職としての理解を促しています。

5F



図書室

学生図書委員により図書室の広報誌を発行、学生の希望に添った蔵書を目指しています。司書が常駐しており「文献検索講義」を行っています。

6F



実習室

12ベッドをそろえ、看護の専門技術を身につけます。実習室は常に開放し、シミュレーション教材を使つての技術練習をしています。

7F



ブラウジングルーム

学生のいこいの場で、眼下にポートタワー、神戸港、メリケンパークが一望できます。

8F



講堂

講演会、レクリエーションの授業等で使用しています。スポーツ等多目的に活用しています。

❖ 沿革

医療とともに進化してきた看護教育システム

公益社団法人 神戸市民間病院協会神戸看護専門学校の歴史は古く、これまでに多数の卒業生を県内の医療機関に送り出している兵庫県下有数の看護師育成施設です。

平成15年4月より看護専門課程(3年課程)を開設。

HISTORY

- 1960 ● 昭和35年4月
准看護婦学校設立
- 1977 ● 昭和52年4月
看護専門課程(2年課程定時制)開設
- 1994 ● 平成6年3月
看護高等課程閉科
平成6年4月
看護専門課程(2年課程全日制)開設
- 2003 ● 平成15年4月
看護専門課程(3年課程)開設
- 2010 ● 平成22年3月
看護専門課程(2年課程定時制)閉科
- 2011 ● 平成23年3月
看護専門課程(2年課程全日制)閉科
平成23年4月
看護専門課程(3年課程)のみの学校としてスタート
- 2013 ● 平成25年4月
「公益社団法人 神戸市民間病院協会 神戸看護専門学校」に名称変更

“ 在校生 Interview ”

私が本校に入学し1年が過ぎようとしています。私は、3年間で看護が学べ奨学金制度があるところに魅力を感じてこの学校を選び、地元を出て進学しました。本校は社会人経験者が多く、年齢層が幅広いためいろいろな意見を聞くことができ、私自身の視野が広がりました。

学生生活は、勉強や実習で大変ですが、同じ夢を目指す仲間と支えあいながら毎日の授業に取り組んでいます。

実際に働く現場で実習ができるので自分になりたい看護師のイメージも掴みやすく、充実した学生生活を送ることができています。今後、看護の授業や実習を、同じ道を歩む仲間とともに頑張っていきたいと思っています。

同じ道を歩む仲間とともに
日々頑張っています！

Voice 01 T.R.



一日一日を大切に
仲間たちと共に、かけがえのない
学生生活を送っています！



Voice 02 H.S.

私は30代に入ってから看護学校への受験を決意し、本校へ入学しました。入学当初は不安もありましたが、自分の夢のために新たな一歩を歩めることがとても嬉しかったことを今も鮮明に覚えています。

神戸看護専門学校では3年間で看護について体系的に学ぶことができ、着実に看護師としての知識と技術を身につけていくことができると実感しています。また未来教育プロジェクト学習を通して、自分で立てた目的を達成するまでの道のりや課題を一元化し、具体的な学習内容を構成する力が備わります。その学習を通して、実践活動に向けての自信と心構えを培うことができました。

本校には現役生から社会人までさまざまな背景を持った学生たちが集まり、人間力を磨くことができます。多彩な背景を持つ学生同士での学びは、幅広い価値観と柔軟な看護の視点を育むきっかけを与えてくれます。学生生活は日々の学習や臨地実習など乗り越えていくべきことも多くありますが、プロフェッショナルである教員の支えやアドバイスが励みになり安心して学ぶことができています。そして、同じ夢を叶えるために共に頑張る仲間の存在は大きく、かけがえのない宝物です。

これから私は、最終学年となり1年を通しての臨地実習やその後の国試を控えています。仲間達と支え合い、どんな時でも笑顔忘れず、正しい優しさを持って、患者さんに寄り添える看護師を目指します。

“ 卒業生 Message ”

【学生時代の思い出】

学生時代はテスト、課題、実習、国試の勉強と色々なものに追われ忙しかった思い出があります。そんな忙しい日々でも友人と休憩時間に話したり、休日の息抜きがとても楽しかったです。

本校は社会人経験のある学生も多く、幅広い年齢層の中で同じ夢に向かい、いい刺激をもらいながら成長することができました。またピア活動での他学年との交流の場もあり、先輩たちからのアドバイスや学びも多かったです。患者さんにできることは何かを考え、様々なケアや看護をおこなった学生時代の1対1の看護は今振り返るととても大切に貴重な経験だったと思います。

【メッセージ】

小さい頃からの夢だった看護師になることができ今は嬉しい気持ちでいっぱいです。毎日忙しい日々ですが患者さんからありがとうの感謝の言葉をもらって嬉しくなります。辛くなっても同じ夢を追いかける仲間や家族、先生方の支えが大きな力になります。勉強、実習と忙しい日々が続くと思いますが時には息抜きもして夢に向かって全力で頑張ってください！



Voice 03 O.M.

2020年3月卒業
掖済会病院

【学生時代の思い出】

私の学生生活は看護師になりたいという同じ目標を持った仲間たちとしんどい時は励まし合い、時には楽しみながら過ごした3年間でした。実習では毎日緊張しながらも患者さんのために何ができるかを考え、メンバー同士支え合い乗り越えました。授業では分からないことは皆で考えたり先生に聞いたりして理解していきました。長いようで本当にあっという間の3年間でした。大変なこともありましたが今となれば良い思い出です。

【メッセージ】

看護師になると業務が忙しくじっくり患者さんに向き合うことが難しくなりますが、実習中に学んだ患者さんの気持ちを忘れずに日々関わっています。学生時代の患者さんとの出会いは看護師になってからもふとした時に思い出し、原動力にもなります。まずは自分自身を大切に、患者さんのことも家族のように大切にできる看護師になってくれると嬉しいです。



Voice 04 I.A.

2021年3月卒業
神戸労災病院

就職支援

本校は、公益社団法人 神戸市民間病院協会の会員病院が設立した学校です。学校では、学生が自分に合った就職先を探すための支援を行っています。



神戸市民間病院協会HP

SUPPORT 1 就職説明会

毎年、本校の設置母体である公益社団法人 神戸市民間病院協会に加盟する会員病院の方々を招き、学生に会員病院協会を知ってもらう機会を設けています。病院を身近に感じることで会員病院の奨学生となる学生も多く、学費も援助されることで安心して国家試験や臨地実習に臨むことができます。



奨学金制度

公益社団法人 神戸市民間病院協会の会員病院による奨学生制度と日本学生支援機構の奨学金の2つがあります。

SUPPORT 1 会員病院の奨学金

この奨学金は公益社団法人 神戸市民間病院協会に加盟する会員病院が本校の学生に貸与する奨学金制度です。

奨学生になると、原則毎月6万円を奨学金として受けることができます。

卒業後はその病院へ就職し、病院の規定を満たして勤務することで奨学金が返還免除となる場合があり、学生にとっては大変便利な奨学金制度です。

SUPPORT 2 日本学生支援機構の奨学金

経済的理由により、修学に困難がある学生に対して日本学生支援機構が学費の貸与を行うもので、卒業後は必ず返還しなければなりません。加えて2020年度より始まった高等教育の修学支援新制度の対象校となっており、給付奨学金や授業料減免等が受けられます。どちらも申し込みには一定の基準が設けられており、入学後に説明会を実施し申し込みを受け付けます。

教育訓練給付制度 (専門実践教育訓練)

本校の課程は、厚生労働大臣の指定を受けた「専門実践教育訓練講座」です。
この制度により、一定の条件を満たす社会人の方が本校に入学し修了された場合、支払った学費の一部を教育給付金としてハローワークから受けることができます。

卒後支援

卒業生が卒業後も生き生きと就業ができるよう学校はさまざまな支援を行っています。

SUPPORT 1 卒業生カムバックDAY

卒業生の就業支援として、「卒業生カムバックDAY」を開催しています。「卒業生カムバックDAY」とは、卒業した年の5月に学校に戻り自分の状況を語る会のことです。就職後に同級生と会い、お互いが同じような経験をしている事を語り合うことで安心し、明日からまた頑張ろうという活力になっているようです。また、3年生との交流を図り、職業意識を高めるための情報を提供してもらっています。



SUPPORT 2 キャリア支援

就職後も看護師としてキャリアアップできるよう、様々な研修会を計画しています。基礎看護技術のスキルアップに関連した内容や専門看護師による講義、また卒業生が将来にわたって看護研究に取り組んでいけるよう研修会も開催しています。
また、卒業生への支援の一環として、何らかの理由により転職を希望している人に対して、卒業後も学校は就職支援をしています。看護師として生涯働き続けることができるよう相談に応じ、再就職先を紹介し、継続的に就職できるような体制を整えています。



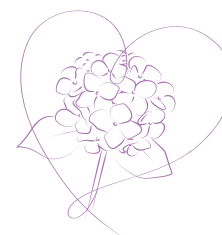
キャリア支援



新人看護師研修(注射、採血)

SUPPORT 3 就職先教育担当者会議

就職先が決定した後、就業支援として就職先病院の教育担当者を学校に招き、病院での新人教育体制や、学内での技術の到達度や実習での技術の習得状況などの情報交換を行い、卒業後の教育に活かしていただけるような協力体制をとっています。



SUPPORT 4 就職先病院訪問

就職後半年以上又は2年経過した頃に病院訪問を行い卒業生の近況を聞きながら就業継続支援を行っています。
そして卒業生からの情報を在校生に伝え、就職先決定につながるようにしています。
訪問先で卒業生と久しぶりに再会し、看護師として成長した姿にいつも感動させられます。



2024年度入学試験概要 定員(70名)

推薦入試（専願）

試験日	2023年11月11日(土)
試験会場	兵庫県中央労働センター
受験資格	※以下の全ての要件を満たす者 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者で、評定平均値「3.0」以上の者 (2) 当該学校長が責任をもって推薦できる者とし推薦書(様式第3号)を提出できる者 (3) 強い目的意識をもち、本校を専願とし、卒業後兵庫県内の民間病院に従事できる者
試験科目	(1) 国語総合(古文・漢文を除く) (2) 面接 (3) 書類審査

一般入試（一次）

試験日	2024年1月9日(火)
試験会場	兵庫県中央労働センター
受験資格	※以下の全ての要件を満たす者 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、又は卒業見込みの者、もしくは高等学校卒業と同等の学力があると認められた者 (2) 強い目的意識をもち、卒業後兵庫県内の民間病院に従事できる者 (3) 入学時、他の学籍を有しない者
試験科目	(1) 国語総合(古文・漢文を除く) (2) 英語Ⅰ (3) 数学Ⅰ・数学A (4) 面接 (5) 書類審査

社会人入試（専願）

試験日	2023年11月11日(土)
試験会場	兵庫県中央労働センター
受験資格	※以下の全ての要件を満たす者 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、又は同等の学力を有すると認定された者で2年以上の社会経験を有する者 (2) 強い目的意識をもち、本校を専願とし、卒業後兵庫県内の民間病院に従事できる者 (3) 入学時、他の学籍を有しない者
試験科目	(1) 国語総合(古文・漢文を除く) (2) 面接 (3) 書類審査

一般入試（二次）

試験日	2024年2月20日(火)
試験会場	兵庫県中央労働センター
受験資格	※以下の全ての要件を満たす者 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、又は卒業見込みの者、もしくは高等学校卒業と同等の学力があると認められた者 (2) 強い目的意識をもち、卒業後兵庫県内の民間病院に従事できる者 (3) 入学時、他の学籍を有しない者
試験科目	(1) 国語総合(古文・漢文を除く) (2) 面接 (3) 書類審査

詳しくは
こちらから



看護師国家試験合格率

年度	本校	全国平均
2019年	97.2%	89.3%
2020年	93.5%	90.4%
2021年	98.4%	91.3%

就職率

年度	就職者
2019年	98.6%（県内民間病院協会会員病院等 95.7%）
2020年	95.1%（県内民間病院協会会員病院等 91.9%）
2021年	96.7%（県内民間病院協会会員病院等 91.8%）

学校周辺マップ



北野異人館街

神戸港を一望できる山の手に残る異人館街。風見鶏がシンボルの「風見鶏の館」や、うろこで覆われたような「うろこの家」などユニークな建物がたくさん。一般公開されているものもあります。



メリケンパーク

神戸のランドマークであるポートタワーや神戸海洋博物館などがある公園で、市民の憩いの場ともなっています。隣接する中突堤には大型客船なども到着し、港町神戸をのんびりと満喫できます。



ACCESS

神戸看護専門学校は、交通の便が良いので、遠方からも楽々通学が可能です。



■ 阪急電鉄をご利用の方

阪急電車「花隈」駅東口から徒歩 5 分

■ 神戸市営地下鉄をご利用の方

神戸市営地下鉄「県庁前」駅西 4 番出口から
徒歩 5 分

■ JR・阪神電車をご利用の方

JR「元町」駅西口、阪神電車「元町」駅西口から
徒歩 10 分



公益社団法人 神戸市民間病院協会
神戸看護専門学校

〒650-0013 神戸市中央区花隈町33番19号
TEL:078-351-0657 FAX:078-341-6025
<http://www.kobe-kango.ac.jp>

